

2019年度

鹿児島県小学生バレーボール連盟

大会要項集



体罰・暴力・暴言などのない笑顔と歓声のあふれる大会をみんなで作っていきましょう

大会要項集目次

1	各大会に参加申し込みをする際の留意点	P3
2	各大会の参加料の送付について	P4
3	県大会における競技運営留意事項	P5
4	体育館施設の使用についてのお願い	P6
5	県大会シード法及び抽選について	P7
6	第39回全日本バレーボール小学生大会 鹿児島県大会開催要項 ブロック大会開催要項	P8~P13
7	第27回 夏季大会実施要綱	P14
8	第32回 小学生男女優勝大会実施要綱	P15
9	第33回 送別大会実施要綱	P16
10	第26回 新人大会実施要綱	P17
11	第27回 ソフトバレーボール大会実施要綱及び参加申込用紙	P18~P19
12	加盟登録規程の補足説明	P20
13	鹿児島県小学生バレーボール連盟服装規定	P21
14	鹿児島県小学生バレーボール連盟 加盟団体届け	P22

各大会に参加申し込みをする際の留意点

各大会についての申込みは、この大会要項を熟読し各チームで責任をもって行ってください。

(県小連本部から各大会の案内は送り返しませんので、申込締め切り日を確認してください。)

- 1 各大会への参加申し込みは県協会HPよりすること。(男子・女子・混合とも)
必要事項の漏れがある場合、大会出場を認めない場合があります。

受講証明書番号記入欄は、スポーツ少年団の指導者認定番号ではありません。

県小連で実施した指導者研修会の受講番号です。また、資格欄には全国小学生バレーボール指導者講習会の一次・二次・三次の区別と受講証番号もしくは日体協の指導者認定証の認定番号を記入してください。

選手及びベンチスタッフは全員MRS登録が必要です。

- 2 申込みについて

大会ごとに参加申込の締切日が設定してあります。締切日は必着になりますので、大会ごとの締切日を確認の上、遅れることが無いよう送付してください。

大会申し込みは、各大会とも約1カ月前から受付を開始いたします。

男子と女子別々に登録してある場合は、混合でのMRSでの申し込みができない場合があります。混合チームで申込される場合は、混合で登録してください。

申込期日を過ぎた場合は、HPから申込みできませんので早めに手続きをお願いします。

- 3 MRS登録用紙や払込受領証の控えを郵送することは必要ありません。

- 4 郵送の参加申込みをせざるを得ない場合は、申込用紙をHPから取り出し担当まで締め切り日までに郵送してください。

- 4 組合せや大会結果については、各チームでインターネットを利用して取得してください。

鹿児島県バレーボール協会のホームページアドレス

<http://kva.com/>

ホームページカテゴリーの「小学生」をご覧ください。

各大会の参加料の払込みについて

参加料は大会実施要綱に示した通りとします。現金を封筒で送付しないでください。

参加料の支払いは、郵便局備え付けの「払込取扱票」の用紙を使用して払い込んでください。

払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
00	口座記号・番号は間違えないよう記入してください。	口座記号	口座番号
口座記号	口座番号(右詰で記入)	金額	千：百：十：万：千：百：十：円
加入者名	姓 名	種 別	備考
通信欄	大会名 チーム名	おなまえ	性別
ご依頼人	ご依頼人	おなまえ	性別
日	附	日	附
印	印	日	附
料	金	日	附
備	考	日	附
考		日	附

※この受領証は、大切に保管してください。

上記用紙に

口座記号 01740=0=

口座番号 149137 (右詰で記入)

加入者名 荻迫 幸子

通信欄に 大会名 チーム名 男子・女子・混合及び希望ランクを記入すること。
文字は楷書で正確に書き込む。

ご依頼人欄には、登録してある代表者名をかくこと。(間違いを防ぐため)

第39回 全日本バレーボール小学生大会 鹿児島県大会

ブロック(支部)大会についてのお願い

ブロック大会の報告について

ブロック大会は県大会の一環として開催されるので、ブロック大会終了後すぐに各支部長はブロック大会開催要項・参加チーム数・試合結果を競技委員長まで報告すること。

各支部の参加配分は4月末時点での登録チーム数により決定し、各支部へは5月初旬に連絡を支部長宛てに競技委員会より実施する。

県大会への申込みについて

県大会への申込みは、男子と女子、混合とも県協会のHPから申し込みをすること。

各支部において参加資格等の確認は適正に行うこと。

棄権がある場合は速やかに支部長は競技委員長へ報告すること。

各支部よりの報告は郵送またはメールで

kulojoka@outlook.jp

2019年度 鹿児島県大会における競技運営留意事項

- 1 受付時に、領収証・エントリー票(メンバー票でこの用紙が最終登録となる)を受け取り、エントリー票は記入後すぐに本部へ提出すること。選手及びベンチスタッフは2019年度のJVA及び県小連登録者であること。また、チーム役員(監督・コーチ・マネージャー)は同一大会での兼任はできない。全日本バレーボール小学生大会は「全国指導者研修会受講証明書(一次・二次・三次)」または「日本体育協会公認スポーツ指導者登録証」の有資格者が必要となり、監督は県小連主催の指導者講習会の受講も義務付けられている。(大会時には胸部に提示すること)
- 2 ベンチでのマナーを守ること。またベンチ役員の短パン・ハーフパンツ・Tシャツは不可とし、ベンチスタッフの服装は統一されたものであること。(別途服装規定を定める)
子どもたちへの暴力・暴言は厳に慎み、教育的配慮をすること。
ベンチ内への飲物の携帯はスウィーズボトルですること。(倒れてこぼれる物は不可とする。)
ボトル入れはベンチ内のイスの下か、ベンチサイドに置くこと。プレーの障害にならないように配慮すること。
- 3 大会により試合数が多くなり、終了時刻が遅くなる場合があるため時間短縮に協力し運営が円滑に運ぶようにする。大会での公式練習は、指示が無い場合はチームの1試合目のみとする。
審判は相互審判とし、各会場の審判長に審判割り当てを確認し「試合終了10分後プロトコール」を徹底する。(ただし試合が連続する場合は状況に応じて考慮するものとする)記録とラインジャッジの方法については各チームで研修をして大会に備えること。
また、試合コートが途中で変更になる場合も運営上あるので各会場の競技委員の指示に従うこと。
試合間は、隣接コートの試合の邪魔にならぬよう配慮した練習をすること。
- 4 審判は相互審判で実施する。各チームで公認審判員(JVA又は県小連)を必ず1名以上帯同すること。
審判は規定の服装で胸部に規定のワッペンを付けて行う。(服装規定に別途定める)
笛は、短・長とも主審副審はそれぞれに準備をすること。
帯同審判員のいないチームは大会に参加ができない。
- 5 大会試合球は合成皮革軽量4号カラーボール検定球で、特に定めのない場合は大会本部で準備しないので各チームで準備をすること。(空気圧は本部で計測するが各チームでも確認しておくこと)
大会で使用する試合球は、年度ごとに男女で交代する。

2019年度 【男子】モルテン 【女子】ミカサ 【混合】モルテン

注) ただし、新人大会は男子ミカサ・女子モルテン・混合ミカサとするので注意すること。

- 6 大会組み合わせ表の「A B・・・」はコート、「1 2・・・」は試合順を表している。

大会参加申込や組合せ表、大会結果は 県協会のホームページで

<http://www.kva.com/>

小学生のカテゴリーから取得



体育館施設の利用についてのお願い

- 1 体育館の開場は基本的に午前8時30分です。
早く行き過ぎて係員の方に迷惑の掛かることの無いようにしてください。また、入り口ドアの開放時になだれ込むことが無いよう整然と入場してください。
- 2 会場に入る場合は、靴は必ずチームの控え場所に持って行くようにしてください。
絶対に玄関に置きっぱなしにしないでください。
- 3 駐車場はみんなが使用し他の施設の利用者も駐車されます。身勝手な行動で他の人の迷惑になるようなことはしないでください。
- 4 トイレを利用する場合は必ず備え付けのスリッパに履き替えてください。また、トイレにおむつや生理用品を流したり、置いたまま放置しないでください。トイレ内は禁煙です。
- 5 体育館内の電気コンセントの利用や館内でのコンロの使用はできません。お湯等はポットに入れて持参してください。
- 6 会場内のロビーや廊下での子どもたちの遊びや飲食はできません。特に幼児にはご注意ください。
- 7 会場内での盗難事件が多発しています。応援時は各自できちんと保管してください。
- 8 施設内の器具や設備等を破損した場合は実費弁償となります。
- 9 幼児がいる場合は事故が起きないように保護者は目配り心配りをお願いします。
- 10 弁当を業者に頼まれた場合は必ず引き取りの確認をお願いします。会場入り口に放置したままで帰らないでください。また、置き場所の指示がある場合は守ってください。
- 11 帰る時には、来た時よりもきれいにし、忘れ物の無いようにしてください。忘れ物は処分します。

会場では施設利用の規則を遵守し、恥ずかしくない利用を徹底する

- 外履きは各自で控え場所に持ってあがり、玄関に放置しないこと。(チームで袋を準備のこと)
- 喫煙は定められた場所ですること。
- 飲物の空き缶やボトルは必ず持ち帰りそのままにしないこと。
- 弁当の後始末は各チームで責任をもって処理すること。
- 館内でコンセントやガスコンロは使用しないこと。

応援についてのお願い (マナーを守って)

- 太鼓や玉入りのペットボトル、大きなメガホンは使用禁止。(始良体育館は鳴り物は禁止)
- 試合セット間の応援席の移動はしないこと。
- 試合中にカメラのフラッシュは使用禁止。動作を確認してから使用のこと。
- 応援旗は観客の邪魔にならないように取り付けること。

県大会シード法 及び 抽選について

県小連主管の下記大会のシード及び組み合わせ抽選は次のようにする。

- 1 各大会の成績により、シードチームを設定する。成績は直前の大会を参考にし、不参加等の場合は成績の累計ポイントによりシードチームを決定する。(シードチームについては地区は考慮しない)

大会名	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
新人大大会	10	8	6	5	4	3	2	1
全日本小学生大会	10	8	6	5	4	3	2	1
夏季大会	10	8	6	5	4	3	2	1
男女優勝大会	10	8	6	5	4	3	2	1

第1シードは優勝チーム、第2シードは準優勝チーム、第3シードは優勝チームとの敗者、第4シードは準優勝チームとの敗者

第5シードは準々決勝で優勝チームとの敗者、第6シードは準々決勝で準優勝チームとの敗者

第7シードは準々決勝で3位チームとの敗者、第8シードは準々決勝で4位チームとの敗者 とする。

2 各大会組み合わせ抽選方法と摘要シード法

(1) 全日本バレーボール小学生大会 鹿児島県大会

- ① 登録チーム数により支部ごとの出場配分を決定する。
- ② 新人大大会の成績により、男子・女子・混合のそれぞれ8チームをシードする。
- ③ シードはチームシードとし、該当チームが不参加の場合はシード権は繰り上げる。
- ④ シード権保有チームが不参加の場合、空位ポストは支部1位推薦より抽選で決定する。

(2) 夏季大会 (フリー参加)

- ① 申込み希望により、男子・女子A・女子B・女子C・混合パートに分けて実施する。
- ② 男子・女子A・混合パートは全日本大会県大会の成績により8チームシードする。
- ③ 地区(支部)を考慮し抽選する。ただしシードチームはその限りではない。

(3) 男女優勝大会(安藤旗) (出場チーム数限定)

- ① 8月末までの登録数により、支部ごとに出場配分を決定する。
- ② 夏季大会の成績により、それぞれのパートで8チームシードする。全国大会出場チームは第1シードとするが、夏季大会に参加した場合は夏季大会の成績を優先する。

(4) 送別大会 (フリー参加)

- ① 申込み希望により、男子・女子A・女子B・女子C・混合パートに分けて実施する。
- ② 男子・女子Aは男女優勝大会の成績によりそれぞれ8チームシードする。(混合は参考)
- ③ 参加チーム数により、Ⅰ・Ⅱパート分けをする場合がある。

(5) 新人大大会 (フリー参加)

- ① 申込み希望により、男子・女子A・女子B・混合パートに分けて実施する。
- ② シードチームは設けず、地域と支部推薦順位を考慮したうえでのフリー抽選とする。
- ③ 支部推薦順位は支部より報告があった場合のみとする。(男・女・混合とも推薦順位を優先)

(6) 県スポーツ少年団バレーボール競技別交歓大会

- ① 県体協と県スポーツ少年団の主催となり、各地区の少年団登録数の比例配分となる。
- ② シードチームは設定せず、地域を考慮したフリー抽選とするが、県大会成績も参考とする。
- ③ 地区より欠場チームがあった場合は登録チームの多い地区順に補充する。
(県体協より指示があった場合はこの限りに非ず)
- ④ 参加申し込みは各市町村スポーツ少年団事務局へ所定の申込書を提出する。
- ⑤ 女子の部・男子の部・混成女子の部とする。その他は開催要項により実施する。

第39回 全日本バレーボール小学生大会 (2019年度)

鹿児島県大会 開催要項(案)

- 【主催】 公益財団法人日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟/読売新聞社
【後援】 公益財団法人日本体育協会・日本スポーツ少年団/報知新聞社/鹿児島県教育委員会
鹿児島県体育協会・鹿児島県スポーツ少年団/霧島市/霧島市教育委員会
霧島市体育協会・霧島市スポーツ少年団/始良市/始良市教育委員会

- 【オフィシャル
ボール】 (株)ミカサ (株)モルテン
【協力】 (株)デサント
【主管】 鹿児島県バレーボール協会/鹿児島県小学生バレーボール連盟

1.日程	女子の部	6月22日(土)	23日(日)
	男子の部	6月22日(土)	
	混合の部	6月22日(土)	23日(日)
2.会場	女子の部	6月22日(土)	
	混合の部	6月22日(土)	
	男子の部	6月22日(土)	
	女子・混合の部	6月23日(日)	

3.参加資格

- (1) 2019年4月1日に12歳未満の者で、同年5月1日現在鹿児島県内の国公立の小学校及び各種学校に在学している者。
- (2) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、2019年3月15日以降6月1日までに(12名に満たない場合のみ)公益財団法人日本バレーボール協会及び日本小学生バレーボール連盟への登録を済ませること。(指導者もMRS登録が必要)また、県小連へは従来通りに独自の登録届用紙による登録届も済ませること。
- (3) 男子はブロック予選なしのフリー参加とするが、4月30日までの登録数により変更もあり得る。混合の場合も登録数により24チーム以上の場合はブロック(支部)配分により割り当てる。女子は各支部登録数により、比例配分により割り当てる。4月30日までの、選手6名以上が在籍しているチームの支部登録数による
【比例配分計算式=(支部登録数-1)÷(県登録数-9)×39】
- (4) 棄権ブロックの補充は次のとおりとする。
 - ・ ブロック大会への参加が多い支部を優先
 - ・ 参加数が同数の場合は参加率で決める。(参加チーム数÷登録チーム数)
 - ・ 最終的には実行委員会が決定し、支部長に連絡する。
- (5) 混合についての編成の仕方は、別途定める。(男女混合の部実施要綱 P25)

4.競技規則

2019年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、ラリーポイント制(1・2セット21点、3セット15点)を採用する。

5.競技方法

- (1) 男子及び女子・混合は2018年度の新人大会の成績をもとにそれぞれ8チームシードしトーナメント戦を行う。(女子はAパートの成績により)
- (2) 混合のチーム編成及び出場方法等については別途定められたルールに則って実施する。

6.チーム編成

- (1) 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。病気やけが等の特別な事情が無い限り選手の入替はできない。ただし、ブロック大会に11名以内で出場した場合は12名に満たない人数のみ補充することができる。補充する選手はすでに申し込まれた同一団体に登録されているものに限られる。
- (2) 監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は成人であること。
- (3) 監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟が共催する指導者講習会の受講証又は公益財団法人日本体育協会認定の公認スポーツ指導者登録証の保持者でなければならない。
- (4) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっていると都道府県大会実行委員会が認めた者であること。(ベンチスタッフはMRS登録が必要)

7.審判員

公益財団法人日本バレーボール協会及び県小連の公認審判員とする。
有資格審判員を帯同しない場合は、試合への出場ができない。

8.競技服装

- (1) 選手の背番号は1～99番とするが、1～12番が望ましい。
- (2) 監督・コーチ・マネージャーの服装は長ズボン、襟付きシャツとしスタッフ全員が統一されなければならない。試合時には規定の胸章を左胸部に、県小連主催の指導者研修会受講証と全国指導者講習会受講証又は日体協指導者登録証を提示しておくこと。

9.使用球

公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量カラーボールを使用する。
円周 63.0±1.0cm 重量 210±10g 内気圧 0.30～0.325kg/cm²
ミカサ MVA500 モルテン V4M5000-L

10.表彰

どのパートも1位から3位(2チーム)までを表彰する。

- ・ 優勝チーム 賞状 優勝旗(山下旗) 優勝盾 代表証
- ・ 準優勝チーム 賞状 準優勝盾
- ・ 第3位チーム 賞状 第3位盾

11.申し込み

申込締め切り 2019年 6月 2日(日)

男子・女子・混合の部ともMRSより申し込むこと。

大会参加費は従来通り郵便局振込みとする。(受領証の控えは郵送しないこと。)

12.大会運営費 1チーム 5000円を郵便局より参加料として指定口座に振り込む。

13.組合せ 県小連抽選委員会で公開にて抽選を行う。

日時: 2019年 6月 8日(土) 14時00分 場所: 花野校区公民館

14.ブロック大会 別紙「ブロック大会開催規定」に基づいて開催し、県大会参加チームを推薦する。

15.その他

- (1) 出場選手はスポーツ傷害保険に加入していること。
- (2) 大会結果は全国大会(東京)及び九州大会(鹿児島県)への推薦資料とする。
- (3) 組合せ及び大会結果等は各チームで県協会HPより取得すること。

体罰・暴力・暴言などのない笑顔と歓声のあふれる大会をみんなでつくりましょう

第39回 全日本バレーボール小学生大会（2019年度）

鹿児島県大会〇〇ブロック大会 開催規定

注) 各ブロック大会はすべてこの「開催規定」通りの要項を作成し実施する。

- 1.主 催 鹿児島県大会実行委員会
2.主 管 鹿児島県小学生バレーボール連盟 〇〇支部
3.日 時 2019年 月 日 曜日
4.会 場 _____ 体育館
5.参加資格

- (1) 2019年4月1日に12歳未満の者で、同年5月1日現在鹿児島県内の国公立の小学校及び各種学校に在学している者。
(2) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定にもとづき、2019年4月1日以降ブロック大会申込み締切日までに、公益財団法人日本バレーボール協会及び日本小学生バレーボール連盟の登録を済ませること。また、県小連への登録も登録用紙で済ませること。

6.競技規則

2019年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、さらに3セットのラリーポイント制を採用し（1・2セット 21点、3セット 15点）、テクニカルタイムアウトも設ける。

7.ブロック配分

- 男子 ブロック予選なしのフリー参加とする。但し4月30日までの登録数によっては変更も有る。
女子 支部を単位とする9ブロックで、登録数により比例配分で出場チーム数が決定する。チーム数は4月30日までの登録数で比例配分され、各支部長へ通達される。
混合 配分は女子に倣う。ただし、登録数が少ない場合はフリー参加とする。

8.競技方法

各ブロック(支部)で定めた方法による。
対角線なしの多角形の組み合わせは望ましくない。

9.チーム

- (1) 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
(2) 監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は成人であること。(兼任はできない)

10.使用球

公益財団法人日本バレーボール協会が公認するモルテンボール/ミカサボール人工皮革軽量カラーボールを使用する。

円周 63.0±1.0cm 重量 210±10g 内気圧 0.30~0.325kg/cm²
ミカサ MVA500 モルテン V4M5000-L

11.表彰

各支部で行う。

12.参加料

ブロック大会の計画による。

13.その他

- (1) 胸背部ナンバー、チームキャプテンマークは所定の場所へ、監督、コーチ、マネージャー章は左胸部に正しくつける。
(2) 競技者の髪留めピンやけがの想定されるものの使用は禁止する。(危険予防のため)
(3) 出場選手はスポーツ障害保険に加入しておくこと。
(4) ベンチスタッフは長ズボン、襟付きシャツを着用すること。ベンチスタッフは服装を統一しなければならない。
(5) 大会結果は鹿児島県大会の出場推薦資料とする。
(6) 監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は公益財団法人日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟が共催する全国指導者講習会の受講証を所持しているか、日体協認定の公認スポーツ指導員の登録証を所持して試合中は胸部に提示すること。
また監督は県小連が主催する県指導者研修会を受講し、試合時には受講証明証(4年間有効)を胸部に提示しなければならない。また、ベンチスタッフは全員MRS登録をしていること。
(7) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっている者。

14.報 告

- | | |
|--|-----------------|
| (1) ブロック大会開催要項 | ※ 4月末日までに |
| (2) ブロック大会参加チーム数及びチーム名 | ※ ブロック大会1週間前までに |
| (3) ブロック大会終了後に大会プログラム(試合結果、会場、日程、参加チーム数等記入されたもの)、県大会出場推薦チーム名(次推薦チームまで) | ※ 参加申込み締切日まで |

15.申し込み

県大会出場推薦チームは所定の参加申込書を洩れなく記入し期日までに送付すること。

16.締切日及び申込書の送付先

締切日 2019年 月 日 ()
 申込書送付先 (各支部の申込先)

【ブロック大会 女子の部】

ブロック	日程	会場	登録	参加	代表チーム名			
鹿 児 島								
南 薩								
日 置								
北 薩								
始 良 伊 佐								
曾 於								
肝 付								
熊 毛								
大 島								
9ブロック								

【ブロック大会 混合の部】

ブロック	日程	会場	登録	参加	代表チーム名			
鹿 児 島								
南 薩								
日 置								
北 薩								
始 良 伊 佐								
曾 於								
肝 付								
熊 毛								
大 島								
9								

体罰・暴力・暴言などのない笑顔と歓声のあふれる大会をみんなで作っていきましょう

全日本バレーボール小学生大会 ブロック大会参加申込書

第39回全日本バレーボール小学生大会

ブロック大会に下記のとおり参加申込み致します。

年 月 日

フリガナ・チームIDNo.				全国指導者講習会または		氏 名		登録番号	
チ ャ ム 名				日体協指導者資格所有者					
				氏 名 ・ 登 録 番 号					
チ ャ ム 所 在 地		鹿児島県		市 町 村		JR 線 最 寄 駅		線 駅	
監 督		(フリガナ)	自宅					TEL	
			住所						
コ ー チ		(フリガナ)	自宅					TEL	
			住所						
マ ネ ー ジ ャ ー		(フリガナ)	自宅					TEL	
			住所						
連 絡 責 任 者		(フリガナ)	自宅					TEL	
			住所						
監督		県指導者研修会		H 年度		帯同審判員氏名		JVA 県小連	
		受講年度・登録番号		No.		(公認審判員)		JVA 県小連	
選手名簿 (キャプテンの背番号を○で囲んでください。)									
背番号	氏 名		学 年	学 校 名	自 宅 住 所				身 長

- ※ 全国大会に参加するチームはこの申込書と同じ選手名で申込をすることになっていますから選手名を記入する際には十分に注意してください。
- ※ 申込書にはMRSより出力したJVA登録メンバー一覧表を添付してください。
- ※ チーム名・氏名には必ずフリガナを記入してください。
- ※ チーム所在地の記入・・・チームが主として活動する所在地の町名まで記入してください。

申込責任者 印

全日本バレーボール小学生大会 鹿児島県大会参加申込書

鹿児島県バレーボール協会会長 殿

第39回 全日本バレーボール小学生鹿児島県大会に下記のとおり参加申込み致します。

フリガナ・チームIDNo.			全国指導者講習会または 日体協指導者資格所有者 氏名・登録番号	氏名	登録番号
チーム名					
チーム所在地	鹿児島県	市 郡	町 村	JR線 最寄駅	線 駅
監督	(フリガナ)	自宅 住所			TEL
コーチ	(フリガナ)	自宅 住所			TEL
マネージャー	(フリガナ)	自宅 住所			TEL
連絡責任者	(フリガナ)	自宅 住所			TEL
監督	県指導者研修会	年度	帯同審判員氏名		JVA 県小連
	受講年度・登録番号	No.	(公認審判員)		JVA 県小連
選手名簿 (キャプテンの背番号を○で囲んでください。)					
背番号	氏名	学年	学校名	自宅住所	身長

- ※ 全国大会に参加するチームはこの申込書と同じ選手名で申込をすることになっていますから選手名を記入する際には十分に注意してください。
- ※ 大会参加申込書はJVA登録メンバー表を添付し、記名押印をし県小連に送付し1部を自チーム控えにする。
- ※ 本大会出場チームは必ず控え(コピー)を持参すること。
- ※ チーム名・氏名にはフリガナを記入し、チーム所在地は主として活動する所在地の町名までを記入のこと。

申込責任者 印

第27回 鹿児島県小学生バレーボール 夏季大会実施要綱

1. 主管・主催 鹿児島県小学生バレーボール連盟
2. 趣 旨 鹿児島県小学生バレーボール連盟に登録してあるすべてのチームが自由に参加できる大会であり、日頃相対することの無い地域のチームと対戦したりプレーを見たりする事により県小学生バレーボールの現状を知り事故を顧みる機会とともに同行者としての友情を深める場とする。
3. 日 時 2019年 7月20日(土) 7月21日(日) 午前8時30分開場受付
参加チーム数によって組合せを決定するため、日程調整は申込受付後に決定する。
4. 競技・形式 希望パートへのフリー参加とする。パートは、男子・女子A・B・C・混合とする。
試合形式は、リンクトーナメント方式で実施する。
5. 会 場 参加チーム数等の申込み状況を考慮し、会場は抽選後に決定する。
6. 参加資格 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会及び県小連登録チームであること。
男女混合の部について、編成方法は別途定める。(P25 男女混合の部実施要綱に依る)
公認審判員を帯同していること。
7. チーム 選手12名以内、監督・コーチ・マネージャー各1名とし、ベンチスタッフの2チーム以上の兼任はできない。ただし、複数チームの参加は認める。
8. 競技規則 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
但し別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、ラリーポイント制とテクニカルタイムアウトも採用する。(1・2セット 21点 3セット 15点)
9. 競技方法 ① 希望パート別にリンクトーナメント方式で実施するが、チーム数が7チーム以下の場合には他のパートへの編成もあり得る。
② 男子及び女子A、混合パートは前大会の結果をもとに8チームシードする。
③ 男子・女子A・混合パートの上位8チームは男女優勝大会のシード権を獲得する
④ 棄権チームがあった場合は会場ごとに一部組み合わせ抽選を行う場合がある。
トーナメントへの辞退があった場合は他のチームを繰り上げる。
10. 参加料 1チーム 5,000円 郵便局の払込取扱票で指定口座へ送金すること。
11. 申込方法 大会参加申込みは、男子・女子・混合ともMRSからすること。
組合せ表は各チームで県協会HPより取得すること。
12. 申込締切 2019年 6月28日(金)
13. 組合せ 2019年 7月 6日(土) 14時00分から抽選会 花野校区公民館 参観自由
14. その他 ① 試合は各チームでの相互審判で、公認審判の帯同審判員が行う。
② 主審・副審は規定の服装で審判に臨むこと。
③ ベンチスタッフは規定の胸章を用意し、ホイッスルは長・短を準備すること。
④ 監督は県指導者研修会の受講証明証を胸部に提示すること。
⑤ 選手はスポーツ安全保険に加入しておくこと。

第32回 鹿児島県小学生バレーボール男女優勝大会(安藤旗)実施要綱

1. 主催 鹿児島県バレーボール協会
2. 主管 鹿児島県小学生バレーボール連盟
3. 協賛 (株) モルテン (株) ミカサ
4. 日時 2019年11月24日(日) 午前8時30分開場
5. 会場
6. 参加資格
 - ① 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会及び県小連登録チーム
 - ② 女子・男子と混合の部については8月末時点での登録数により比例配分をする。
大会会場の都合により、参加チーム数は別途支持する。
なお、出場チームは各支部長の推薦による。
 - ③ ベンチスタッフは全員がMRS登録をしていること。
 - ④ 混合の部については、編成方法は別途定める。(P25男女混合の部実施要項に依る)
 - ⑤ 監督は県小連主催の指導者研修会の受講をしていること。
 - ⑥ JVA又は県小連公認審判員を帯同できること。
7. チーム 選手12名以内、監督・コーチ・マネージャー各1名で2チーム以上の兼任はできない
ベンチスタッフは服装を統一し、規定の胸章と受講証明証を胸部につける。
8. 競技規則 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
但し別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、ラリーポイント制とテクニカルタイムアウトも採用する。(1・2セット21点 3セット15点)
9. 競技方法 トーナメント方式で実施し、夏季大会成績により8チームはシードされる。
三位決定戦は行わない。
10. 表彰 優勝・準優勝・三位2チームまでを表彰する。
11. 参加料 1チーム 5,000円 郵便局払込取扱票で指定口座へ送金すること。
12. 申込方法 大会参加申込みは、男子・女子・混合ともMRSより申し込むこと。
組合せ表は各チームで県協会HPより取得すること。
13. 申込締切り 2019年10月31日(木)
14. 組合せ 2019年11月 8日(金) 19時00分から抽選会 花野校区公民館 参観自由
 - ① 県小連抽選委員会で行う。
 - ② 夏季大会の成績によりそれぞれ8チームシードする。(但し、全国大会出場チームが夏季大会に不参加の場合は、全国大会出場チームを第1シードとする)
 - ③ 2019年8月31日付の登録チーム数にて決定した出場チーム数配分は、9月初旬に各支部長へ報告する。
15. その他
 - ① 試合は各チームでの相互審判で、公認審判の帯同審判員が行う。
 - ② 主審・副審は規定の服装で審判に臨むこと。
 - ③ ベンチスタッフは規定の胸章を用意し、ホイッスルは長・短を準備すること。
 - ④ 監督は県指導者研修会の受講証明証を胸部に提示すること。
 - ⑤ 選手はスポーツ安全保険に加入しておくこと。

第33回 鹿児島県小学生バレーボール 6年生送別大会実施要綱

1. 主管・主催 鹿児島県小学生バレーボール連盟
2. 趣 旨 送別大会として6年生に小学生最後のプレーを楽しませ、中学校でもバレーボールを続けようとする意欲を継続してもらうために実施する。
3. 日 時 平成32年 2月1日(土) 2日(日) 午前8時30分開場 受付
参加チーム数によって組合せを決定するため、日程調整は申込受付後に決定する。
4. 競技・形式 希望パートへのフリー参加とする。パートは、男子・女子A・B・C・混合とする。
試合形式は、リンクトーナメント方式で実施する。
5. 会 場 参加チーム数等の申込み状況を考慮し、会場は抽選後に決定する。
6. 参加資格 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会及び県小連登録チームであること。
混合の部については、編成方法は別途定める。(P25男女混合の部実施要項に依る)
公認審判員を帯同していること。5年生以下だけのチームは参加できない。
7. チーム 選手12名以内、監督・コーチ・マネージャー各1名とし、ベンチスタッフの2チーム以上の兼任はできない。ただし、複数チームの参加は認める。
8. 競技規則 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
但し別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、ラリーポイント制とテクニカルタイムアウトも採用する。(1・2セット 21点 3セット 15点)
9. 競技方法 ① 希望パート別にリンクトーナメント方式で実施するが、チーム数が7チーム以下の場合には他のパートへの編成もあり得る。
② 男子及び女子A、混合パートは前大会の結果をもとに8チームシードする。
③ 棄権チームがあった場合は会場ごとに一部組み合わせ抽選を行う場合がある。
トーナメントへの辞退があった場合は他のチームを繰り上げる。
10. 参加料 1チーム 5,000円 郵便局の払込取扱票で指定口座へ送金すること。
11. 申込方法 男子・女子・混合ともMRSより申し込む。
組合せ表は各チームで県協会HPより取得すること。
12. 申込締切 2019年12月31日(火)
13. 組 合 せ 2020年 1月11日(土) 14時00分から抽選会 花野校区公民館 参観自由
14. そ の 他 ① 試合は各チームでの相互審判で、公認審判の帯同審判員が行う。
② 主審・副審は規定の服装で審判に臨むこと。
③ ベンチスタッフは規定の胸章を用意し、ホイッスルは長・短を準備すること。
④ 監督は県指導者研修会の受講証明証を胸部に提示すること。
⑤ 選手はスポーツ安全保険に加入しておくこと。

第26回 鹿児島県小学生バレーボール 新人大会実施要綱

1. 主管・主催 鹿児島県小学生バレーボール連盟
2. 趣 旨 5年生以下のチームの大会を行うことにより、新年度へ向けてのスタート意識を盛り上げる。
3. 日 時 2020年 3月 7日(土) 8日(日) 午前8時30分開場 受付
参加チーム数によって組合せを決定するため、日程調整は申込受付後に決定する。
4. 競技・形式 希望パートへのフリー参加とする。パートは、男子・女子A・B・混合とする。
試合形式は、リンクトーナメント方式で実施する。
5. 会 場 参加チーム数等の申込み状況を考慮し、会場は抽選後に決定する。
6. 参加資格 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会及び県小連登録チームであること。
混合の部については、編成方法は別途定める。(P25男女混合の部実施要項に依る)
公認審判員を帯同していること。
7. チーム 選手12名以内、監督・コーチ・マネージャー各1名とし、ベンチスタッフの2チーム以上の兼任はできない。ただし、複数チームの参加は認める。
8. 競技規則 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
但し別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、ラリーポイント制とテクニカルタイムアウトも採用する。(1・2セット 21点 3セット 15点)
9. 競技方法 ① 希望パート別にリンクトーナメント方式で実施するが、チーム数が7チーム以下の場合は他のパートへの編成もあり得る。
② どのパートもシードチームは設定しない。(支部推薦順位は参考とする)
③ 男子・女子A・混合パートの上位8チームは全日本大会のシード権を獲得する
④ 棄権チームがあった場合は会場ごとに一部組み合わせ抽選を行う場合がある。
トーナメントへの辞退があった場合は他のチームを繰り上げる。
10. 参加料 1チーム 5,000円 郵便局の払込取扱票で指定口座へ送金すること。
11. 申込方法 男子・女子・混合ともMRSより申し込む。
組合せ表は各チームで県協会HPより取得すること。
12. 申込締切 2020年 1月29日(水)
13. 組合せ 2020年 2月8日(土) 14時00分から抽選会 花野校区公民館 参観自由
地域制を考慮したうえでのフリー抽選とする。ただし、支部からの推薦順位の報告があった場合は支部の成績を参考にして組み合わせを行う。
(但し各支部より報告があった場合に限る。)
14. その他 ① 試合は各チームでの相互審判で、公認審判の帯同審判員が行う。
② 主審・副審は規定の服装で審判に臨むこと。
③ ベンチスタッフは規定の胸章を用意し、ホイッスルは長・短を準備すること。
④ 監督は県指導者研修会の受講証明証を胸部に提示すること。
⑤ 選手はスポーツ安全保険に加入しておくこと。

2019年度

第27回鹿児島県小学生ソフトバレーボール大会開催要項

1. 目的 生涯スポーツの一環として、ソフトバレーボールの実践活動を低年齢層から習慣化させ、小学校教材の学習成果発表の機会とするとともに、小学生バレーボールの普及振興に努める。また、ソフトバレーボール活動を通して、学級の親睦、親子の絆をさらに深め青少年の健全育成に寄与する。
2. 主催 鹿児島県バレーボール協会
鹿児島県小学生バレーボール連盟
3. 主管 鹿児島県小学生バレーボール連盟指導普及委員会
4. 後援 鹿児島県教育委員会 鹿児島県小学校体育連盟 鹿児島市教育委員会
(公財)鹿児島県体育協会 鹿屋市教育委員会
5. 協賛 (株) ミカサ (株) モルテン

6. 日程・会場

ブロック	日 程	会 場	申込先 及び 会場責任者
薩摩ブロック	2020年 1月18日(土)	郡山体育館	片平 健士 〒899-0203 出水市上鯖淵1866 東出水小学校 問合せ 0996-63-2160 090-9796-4393
大隅ブロック	2020年 1月13日(月・祝)	鹿屋市体育館	堀内 航司 〒893-0045 鹿屋市田淵町1577 問合せ 0994-48-2278 090-7166-1196

※ 開場・受付 午前8時30分 開会式 8時45分 試合開始 9時00分

7. 参加資格 鹿児島県内の小学生。ただし、インフルエンザ等で休校、学年・学級閉鎖の措置がとられている場合、該当の学校・学年・学級に所属する児童は出場できない。
8. 競技規則 原則として2019年度公益財団法人日本バレーボール協会ソフトバレーボール小学生規則による。ただし、参加者及び指導者の共通理解のもとにオリジナル・ルールを採用する。
9. 試合球 専用ボール(ビニール製)で、全学年100gのものを使用する。
10. チーム (1) 1チーム 4人以上7人以下で編成する。
(2) 次の編成を認める。
① 4年生以下の児童(県小連登録の有無を問わない)のみの編成
② 県小連未登録で5・6年生のみの編成
③ 5・6年生のみの編成で、県小連登録者を1名含む編成(コート内には常時1名)
④ 5・6年生の県小連登録者のみの編成
※ チーム名は、学校名を必ず記入し、合計10文字以内とする。

※ ③の編成は、バレーボールを経験している児童が、未経験の児童を伴って参加できるように配慮し、学校体育の場に活用できるようにしたものである。

※ 「県小連」とは鹿児島県小学生バレーボール連盟の略称である。また県小連に登録していなくても、スポーツ少年団や同好会等で常時バレーボール活動を行っている児童は、登録児童と同等とみなすので、申込書の登録欄は「有」に○印をつける。

(3) 引率(監督)は1チームに1人でも良い。選手の服装はできるだけ色と形が統一され胸と背中に番号をつける。(体育服にビブスの着用が良い)

(4) 相互審判となるので、必ずホイッスルを準備する。

11. 試合方法

- (1) すべての児童をプレーに参加させる。(試合ごとに交代させるなどの配慮をする)
(2) 参加者の状況により、各ブロックの裁量によるパート分けを行う。

例

- | | |
|-------------------|------------------|
| Iパート(4年以下登録者なし) | IIパート(4年以下登録者あり) |
| IIIパート(5・6年登録者なし) | IVパート(5・6年登録者あり) |
| Vパート(5・6年登録者のみ) | |

12. 表彰

優勝・準優勝・3位 (各パート別)

13. 参加料

1チーム 1,000円 大会当日に会場受付で納入する。

14. 申込方法

所定の参加申込書を用い、差出人は責任者名で、学校名も書き添えること。
申込書の希望会場名を必ず○で囲むこと。(申込書はコピーすること)

※ 主催者側でレクリエーション保険に加入する。

15. 申込先

各ブロックの会場責任者宛に申込書を郵送する。

16. 締め切り

2019年12月26日(木)必着

17. 問合せ先

各会場責任者

18. その他

申込後に出場できなくなった場合は、会場責任者へ必ず連絡すること。

郡山体育館の駐車場は、係の誘導に従い、隣接の温泉施設スパランドら・ら・らの敷地内に駐車しないようにすること。

主なルール (詳しくは、別紙を参照のこと)

- コートはバドミントンのダブルス用コートで、ネットの高さは2mとする。
(ただし、4年生以下は1.8mとする)
- 4年生以下は、サーブはショートサービスゾーン(コート中央付近のライン)から打ってもよい。
- 試合は、各チーム4人で行い、途中交代は自由とする。(控え選手まで入れて7人)

第27回 鹿児島県小学生ソフトバレーボール大会参加申込書

希望会場 (薩摩 大隅)

受付日 (月 日)

チーム名	<small>(学校名を含む10文字以内)</small>			市・郡	小学校				
No.	氏名	学年	性別	登録	No.	氏名	学年	性別	登録
1				有 無	5				有 無
2				有 無	6				有 無
3				有 無	7				有 無
4				有 無					

※県小連への登録者(日常的に少年団や同好会等で練習している者を含む)の有無を必ず○で囲むこと。
未記入の場合は、申し込みを受け付けません。

記入日	2019年 月 日	申込代表者名	
代表者住所	〒 鹿児島県		
代表者携帯電話番号			

第27回 鹿児島県小学生ソフトバレーボール大会参加申込書

希望会場 (薩摩 大隅)

受付日 (月 日)

チーム名	<small>(学校名を含む10文字以内)</small>			市・郡	小学校				
No.	氏名	学年	性別	登録	No.	氏名	学年	性別	登録
1				有 無	5				有 無
2				有 無	6				有 無
3				有 無	7				有 無
4				有 無					

※県小連への登録者(日常的に少年団や同好会等で練習している者を含む)の有無を必ず○で囲むこと。
未記入の場合は、申し込みを受け付けません。

記入日	2019年 月 日	申込代表者名	
代表者住所	〒 鹿児島県		
代表者携帯電話番号			

加盟登録規定の補足説明について（通知）

- 1 人数のいかんにかかわらず鹿児島県小学生バレーボール連盟(以下県小連と呼ぶ)に男女別の登録をする。同時に公益財団法人日本バレーボール協会への登録(以下MRSと呼ぶ)も行う。
構成員が1名でも登録できるので、男子・女子・混合別に登録をする。
- 2 全日本バレーボール小学生大会(ブロック大会・県大会・全国大会)の参加資格について
 - ① 全日本バレーボール小学生大会(ブロック・県・全国)への参加資格は、ブロック大会締切日までに届けられた団体(チーム)とする。男子は県大会申込み締切日までとする。出場枠の比例配分は登録一次締め切りの4月30日までに登録されてチーム数で行う。(6人以上で登録)
 - ② ブロック大会の構成員は(女子及び混合チーム)ブロック大会の申し込み締切日までにMRSと県小連への登録を済ませておくこと。(ベンチスタッフもMRS登録が必要)
 - ③ 県大会の構成員(女子)はブロック大会の参加選手で構成する。ただし、11名以内で参加のチームは6月1日までにMRSと県小連の登録を済ませた者を補充できる。(混合も同)
 - ④ 県大会の構成員(男子)は、6月1日までにMRSと県小連の登録を済ませた者に限る。
 - ⑤ 登録届提出時にチーム構成員が6名に満たない場合でも登録は可能であるが、大会出場は不可能なので全日本バレーボール小学生大会県大会の出場チーム数配分には算定しない。
- 3 混合の登録について
 - ① 共通の代表者のもとに団体が組織され、同一の組織で活動し、県小連に混合チーム登録をしている団体とする。ただし、男子及び女子のみの団体に混合選手が新規加入したが、男女それぞれで団体登録をするに至らない(単独でチームを組めない)場合はその限りではない。
 - ② 初回登録時に、男子・女子・混合のカテゴリーに登録する。
 - ③ 混合チームの登録は、県小連では所定の登録用紙で混合チームとして登録し、かつMRSでも混合チームとして登録する。途中で混合から単独へ、また単独から混合へ変わる場合は再度登録しなければならない。
 - ④ 混合と女子或いは男子登録をしているチームで混合チームをつくる場合の不足人数の補充はすでに登録してある同一団体・同一代表者名(同じチーム内から)の男子或いは女子をいれることができる。
- 4 登録料 県小連への登録料を定める。

男子・女子	単独チームの場合	6,000円
混合	単独チームの場合	6,000円
男子と女子	2チームの場合	12,000円
- 5 登録の発効（登録規程第6条）

加盟団体登録の届け出及び登録構成員の追加あるいは変更の届け出は、県小連がこれを承認した日よりその効力を発生するものとする。届出は手続き書類を記入し、必ず支部長経由で提出のこと。
注) MRS登録手続きをした後、会費の入金が期間内にできないと登録が取り消されるので注意。

男女混合の部実施要綱 編成等について

【参加資格】

- 1 男女混合の部に出場するチームは、共通の代表者のもとに団体が組織され、同一の地域で活動し県小連に男女チームの登録をしている団体でなければならない。ただし、男子及び女子の単体に混合選手が新規加入したが男女それぞれで団体登録をするに至らない(単独でチームが組めない)場合はその限りではない。
- 2 男女混合の部に出場する選手は、基本的に母体となる団体(同一団体)の男子は男子チーム、女子は女子チームにそれぞれMRS登録をしなければならない。(指導者もMRS登録が必要)

【チーム編成】

- 3 男女混合チームは母体となる団体(同一団体)の男子チームと女子チームのメンバーから結成されなければならない。但し、男子及び女子のチームとして単独では参加できない(男女それぞれが5人以下)場合は、この限りではない。
- 4 同じ母体(同一団体)のチームは、構成人数にかかわらず、男子・女子・混合の 카테고리を選択できる。

【競技規則】

- 5 公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、ラリーポイント制(1・2セット21点 3セット15点)を採用する。
- 6 コート内には、男子及び女子が常に1人以上であれば、男女混合チームとして編成することができる。男女比は問わないが男女いずれかが0人であってはいけない。
- 7 試合途中でも人数に不具合が(0人)が出た場合は、没収試合とする。

【その他】

- 8 混合チームの監督は母体となる男女チームの監督と兼任することはできない。
- 9 男女の地区予選及び県大会に出場した選手は、男女混合の部には出場することはできない。
- 10 男女混合の部は全国大会出場のための強化策としてチームを編成することが無いようにする。

《男女混合チームの参加事例》

鹿児島VBC(母体)	鹿児島VBC男子
男子 4人	男子 4人
女子 12人	鹿児島VBC女子
	女子 12人



出場できる選択肢

鹿児島VBC女子 12人 男子4人参加できない
鹿児島VBC混合 男子4人 女子8人 女子4人参加できない
鹿児島VBC女子 8人
鹿児島VBC混合 男子4人 女子4人

※ MRSの男女区分に男女混合が追加されている

県小連服装規定

鹿児島県小学生バレーボール連盟の主催及び主管になる大会参加時に於ける、競技者及びベンチスタッフ並びに審判の服装を次のように定める。この規定は公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び全国大会の競技規則に準じて作成され、大会運営時に於ける共通の理解を図るために定めるものである。この規定はブロック大会にも適用される。

【競技者】

競技者の服装は、ジャージ・パンツ・ソックス及びスポーツシューズからなる。また、ジャージ・パンツ・ソックスの色とデザインはチームで統一されなければならない。(競技規則第2章第3項)ただし混合チームの場合は男女別が望ましい。

ユニフォームの下からはみ出す服装は禁止とする。半袖の下に長袖のアンダーウェアの着用やパンツの下からはみ出すスパッツの着用、ジャージの下に著しく目立つハイネック等のアンダーシャツの着用を示す。

また、腰に巻くサポーター類はユニフォームの下に装着し、足に巻くチューブムーブメントなどはソックスの下に装着し見えてはならない。ソックスはくるぶしがかくれるものとし、統一されなければならない。

競技者はけがの原因となるもの(女子の髪留め)や自らのプレーが有利となるようなものを身につけてはならない。ただし、手荒れなどで手を保護する目的での手袋は許可する。(事前申告すること)

【ベンチスタッフ】

ベンチスタッフの服装は統一されなければならない。

ネクタイ及びジャケットか、競技者と同じウェアを着用すること。または、ベンチ役員全員が統一されたウェアを着用しても良い。(競技規則第2章第3項附則の6)

統一された服装とは、襟付きシャツ、長ズボンで色・デザイン・生地とも同じものをいう。ただしワンポイントのロゴマーク等の違いについては許容範囲とする。しかしライン等の違いやトレーナーの丸首、V首などの違いは認められない。試合中の手袋やベンチコートでのベンチ入りは禁止とする。ジャンパーやトレーナーの着用は統一されたものなら認められる。トレーナーの下には統一された襟付きのシャツを着用するものとする。(子どもがマネージャーの場合は適用しない)

また、シャツの裾は必ずズボンの中に入れるなど身だしなみを整えること。

監督がネクタイ及びジャケットで、コーチ・マネージャーが統一された服装であれば認められる。

【帯同審判員】

主審・副審をする場合、JVA公認及び県小連認定の審判員は規定の審判服を着用すること。

県小連認定の審判員は、上が白のポロシャツ(ラインや背中に図柄や文字等が入っていないもの)下が紺か黒の長ズボンとする。また、トレーナーやセーターを着用する場合は白でライン無しとする。審判時には規定のワッペンを胸部に着用しなければならない。ベンチコートやジャンパーを着ての審判は禁止とする。

【胸章及び各種受講証明書等の取り扱いについて】

ベンチスタッフは試合中、規定の胸章を左胸部に着用していなければならない。

県大会に出場するチームの監督は指導者研修会を受講しなければならない。(4年に1回)試合中は受講証明書を胸部に提示していなければならない。

また、全国につながる大会においては、ベンチスタッフの一人が全国指導者講習会の一次・二次・三次の受講者であるか、日体協の指導員資格保持者でなければならない。試合中は資格証明証を胸部に提示しなければならない。

鹿児島県小学生バレーボール連盟加盟団体登録届

新規・追加・抹消

都道府県名	鹿児島県		支部	支部	加盟番号	平成年度	号	加盟又は更新年月日	平成	年	月	日
団体名	(男 女 混成)			団体所在地	住所	担当者 連絡先	氏名	電話	スポーツ保険 加入・未加入			
				代表者氏名						住所	氏名	電話
構 成 員												
No.	選手氏名	性別	学年	学校名	住所	No.	選手氏名	性別	学年	学校名	住所	
1						10						
2						11						
3						12						
4						13						
5						14						
6						15						
7						16						
8						17						
9						18						
併同審判 (2名)		氏名・種類								県小連会長		印

※ 支部長を通して総務委員長に提出する。